

**県社協 第2回理事会を開催**

10月23日(火)、平成24年度第2回理事会を県総合福祉センターで開催し、次の議案が承認されました。  
 (1)評議員の選任に伴う同意について  
 (2)第三次県社協総合計画21世紀ビジョンの中間評価について  
 (3)平成24年度一般会計資金収支補正予算について  
 (4)平成24年度生活福祉資金貸付事務費特別会計資金収支補正予算について  
 (5)就業規則の一部改正について  
 なお、選任された評議員は次のとおりです。  
 [任期]平成24年11月1日～平成26年10月31日

<敬称略、太文字は新任>

氏名	主たる役職名	氏名	主たる役職名
山部謙一郎	県民生委員児童委員協議会 副会長	王丸 道夫	県精神保健福祉協会 専務理事
羽室アツミ	県民生委員児童委員協議会 副会長	林田 協子	県精神障害者福祉会連合会 専務理事
上村 宏淵	県養護協議会 会長	横山加奈子	県ボランティア連絡協議会 理事
岩本 浩治	県授産施設協議会 会長	平川 明子	県ホームヘルパー協議会 会長
三浦 貴子	県身体障害児者施設協議会 会長	藤野芳太郎	熊本善意銀行 専務理事
川口 弘幸	日本赤十字社熊本県支部 事務局長	宮田 政道	県国民健康保険団体連合会 常務理事
岩見 照也	県里親協議会 会長	甲斐 國英	県社会福祉士会 会長
林 朝通	県共同募金会 常務理事	石本 淳也	県介護福祉士会 会長
藤本 和彦	県救護施設協議会 会長	平本 博子	県母子寡婦福祉連合会 理事長
金澤 知徳	県老人保健施設協議会 副会長	竹田 勉	県身体障害者福祉団体連合会 常務理事
福本 壮一	県市町村社協連合会 理事(幹事長)	加來 留	県介護支援専門員協会 会長
尾田 一広	県市町村社協連合会 副幹事長	山野 陽一	熊本経済同友会 事務局長
吉田 勝也	県健康福祉部 健康福祉政策課長	加藤 友信	テレビ熊本 常務取締役
佐伯 康範	県老人クラブ連合会 常務理事	井上 稔彦	熊本日日新聞社 論説委員
真開 純雄	熊本さわやか長寿財団 常務理事	和田 要	熊本学園大学 社会福祉学部 教授
高島和歌子	県看護協会 会長	山下利恵子	熊本大学 教育学部 講師

**くまもとの11月は『ボランティア月間』 ～ みんなでボランティア活動するモン!! ～**

今年も「ボランティア月間」がスタートしました。  
 本会と各市町村社協では、平成元年から11月を「ボランティア月間」と定め、具体的な事業や活動を通じて、県民へのボランティア活動の意義や役割、必要性などの認識を深めています。  
 本年も、この月間を契機として、誰もが、いつでも、どこでも、気軽に、楽しくボランティア活動に参加できるようなまちづくりを促進し、ボランティア活動の振興に繋げていくため積極的な事業を展開します。  
 各地域で実施される月間中の行事については、本会ホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。  
 また、月間のメインイベントとして「第6回火の国ボランティアフェスティバル荒玉」が、11月10日(土)～11日(日)の両日、九州看護福祉大学をメイン会場として開催されます。  
 「つながる心 今、歴史の宝庫 荒玉で」をキャッチフレーズに、基調講演、分科会、交流会、物産販売など多彩な催しで『めざせ！ボランティア活動日本一！くまもと！』をアピールします。



あいつつ運動 清掃活動 花いっぱい運動  
 リサイクル活動 ボランティアの町 うちの町 災害ボランティア  
 市内ボランティア 募金活動 食事介助  
**ボランティア月間 11月1日～30日**  
**第6回 火の国ボランティアフェスティバル荒玉**  
 ●日程/平成24年11月10日(土)～11日(日) ●会場/九州看護福祉大学  
 【平成24年度ポスター】

## 全国知的障害福祉関係職員研究大会が開催されました



【県知的障がい者施設協会 栗崎会長  
による開会宣言の様子】

10月3日(水)から5日(金)までの3日間、熊本県立劇場をメイン会場として「第50回全国知的障害福祉関係職員研究大会 熊本大会」が開催され、2,087名もの参加がありました。「新たな時代に求められる専門性の追求～時代を拓く先見性と使命達成への情熱～」をテーマに、威勢のいい天草ハイヤ踊りの披露で幕を開けた大会は、実践発表や虐待防止に関するシンポジウム、映画上映など8つの分科会が行われ、また、1,000名を超える交流会や「がんばらないけどあきらめない」で有名な鎌田實氏の記念講演がありました。障害者総合支援法の施行を控える中、議論が深まるとともに、参加者やスタッフ全員が一体感を感じるような活気あふれるものとなりました。

## 介護支援専門員実務研修受講試験に2,788人が受験

10月28日(日)、熊本学園大学で「介護支援専門員実務研修受講試験」を実施しました。今年度は3,026人の受験申込みがあり、2,788人が受験しました。(平成23年度の受験者数:2,786人)

合格発表は、12月10日(月)午前10時から、熊本県総合福祉センター1階ロビー、県庁本館1階ロビー、県地域振興局、県水俣保健所、熊本市役所に合格者の受験番号を掲示するとともに、全受験者に結果を合否通知書でお知らせします。併せて、本会ホームページにも10時過ぎに掲載する予定です。

また、合格者を対象とした「介護支援専門員実務研修」を平成25年1月から3月にかけて7日間の日程で実施し、受講修了者は介護支援専門員として登録のうえ、実働できることとなります。

## 熊本県社会福祉振興基金運営委員会委員を委嘱しました

熊本県社会福祉振興基金運営委員会委員に、次の方々が就任されました。任期：平成24年10月1日～平成26年9月30日

氏名	役職名	新・再	氏名	役職名	新・再
新谷 良徳	県健康福祉部 福祉のまちづくり室長	再	吉村 次郎	熊本市社会福祉協議会 常務理事	再
柿塚 一	県市長会事務局長	再	萩嶺 浄円	県ボランティア連絡協議会 副会長	再
森枝 敏郎	県町村会事務局長	再	和田 要	熊本学園大学 社会福祉学部教授	再
林 朝通	県共同募金会 常務理事	再	藤野 芳太郎	熊本善意銀行 専務理事	再
佐伯 康範	県老人クラブ連合会 常務理事	新	廣田 大作	県社会福祉協議会 常務理事	再

## 福田令寿人材育成基金事業のご案内～社会福祉士・精神保健福祉士～

県社協の福田令寿人材育成基金では、県内の民間社会福祉事業に従事しながら、社会福祉士・精神保健福祉士の受験資格を取得しようとする職員に対して助成を行います。

助成対象事業	社会福祉士一般養成施設・短期養成施設 平成25年度入学の通信課程受講	精神保健福祉士一般養成施設・短期養成施設 平成25年度入学の通信課程受講
助成対象者	ア 社会福祉士及び介護福祉士法第7条第3号、第6号、第10号、第11号に該当する一般養成施設等(1年以上)または、第2号、第5号、第8号、第9号、第12号に該当する短期養成施設等(6ヶ月以上)の受講対象であること イ 平成25年度社会福祉士通信課程に入学し、終了後に実施される最初の国家試験を受験すること ウ 現在県内の民間社会福祉事業の職場に勤務中であること	ア 精神保健福祉士法第7条第3号、第6号、第9号、第10号に該当する一般養成施設等(1年以上)または第2号、第5号、第8号、第11号に該当する短期養成施設等(6ヶ月以上)の受講対象であること イ 平成25年度精神保健福祉士通信課程に入学し、終了後に実施される最初の国家試験を受験すること ウ 現在県内の民間社会福祉事業の職場に勤務中であること
助成金	1人当たり10万円(7人まで)	
応募期間	平成24年11月1日(木)～平成24年12月25日(火)	

※詳しくは県社協ホームページ (<http://www.fukushi-kumamoto.or.jp>) をご覧ください。

# 各課トピックス

\* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆各種協議会会長会議のご案内◆            日時 12月10日(月) 15:00~15:50            場所 熊本交通センターホテル 6階「朝顔」</p> <p>◆県社協役員・評議員等研修会等のご案内◆            日時 12月10日(月) 16:00~19:10            場所 熊本交通センターホテル 6階「椿」            内容 講演「社会福祉法人をめぐる情勢と今後期待される役割」(仮題)            講師 全国経営協会 会長 高岡 國士 氏</p>	<p>◆災害時要援護者支援リーフレットをご活用ください◆            県社協では、地域が災害時に避難の難しい方(災害時要援護者)の支援に関する取り組みを行う際に活用できるように、「災害時要援護者支援リーフレット」を作成しています。災害時に備えて個人ができる事、地域ができる事を分かりやすくまとめたイラスト入り・カラーのリーフレットです。ご希望の場合は県民福祉課までお問い合わせください。</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆ソウェルクラブ会員募集のご案内◆            ソウェルクラブでは、随時、新規会員を募集しています。現在、会員数22万人を対象に健康診断費用の助成や慶事のお祝い、会員特別価格での宿泊など全国規模のサービスをお届けしています。            さらに、県内の会員には、グルメイベントや野球観戦・観劇、宿泊ツアーなどを企画し、ご参加いただけるよう計画しています。新規加入希望、また検討されている事業所は、一度お問い合わせください。</p>	<p>◆生活福祉資金債務者への償還指導について◆            生活福祉資金貸付の償還に長期間の滞納があり、面談による相談支援・指導が必要な債務者に対して、償還指導を実施します。これは県社協が、市町村社協や債務者の自宅に出向き、市町村社協や担当民生委員と連携をとりながら、毎年定期的に実施しているものです。            各市町村社協におきまして、担当地域にて償還が困難なケース等がありましたら協議しますので、生活福祉資金各担当までご連絡ください。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆社会福祉従事者研修のご案内◆            新規研修として、以下のとおり開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。            1 ビジネスマナー研修会 12月3日(月)            2 新任職員研修会 12月4日(火)~5日(水)            ※1及び2については、中途採用者向けを対象とし開催します。            3 リスクマネジメント研修会 12月11日(火)~12日(水)            詳しくは、後日、会員施設へ開催要項を送付します。</p>	<p>◆市町村社協個別訪問を実施しています◆            各市町村社協における地域福祉権利擁護事業の実施状況を把握するとともに、今後の課題について検討するため、個別訪問を実施しています。            訪問の際には、本年8月に実施した自己評価の結果をもとに、管理台帳への記録・押印、書類や保管物件の保管状況などの確認と運営上の課題について意見交換を行うとともに、契約中のケースの課題検討を実施します。担当職員が訪問しますので、ご協力をお願いします。</p>
ボランティアセンター	ご案内
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	<p>◆「社会福祉手帳2013年版」頒布予定◆            価格 1冊 600円            送料 4冊以下注文の場合は300円            5冊以上注文の場合は無料            資料篇 社会福祉法等の法令、県関係機関、県内外の社協、県内の施設・団体等の名簿、市町村別人口等一覧など豊富な資料を掲載しています。            申込締切 11月20日(火)まで            ※申込書は本会ホームページからダウンロード出来ます。</p>
<p>◆福祉教育セミナーのご案内◆ <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">入場無料</span></p> <p>日時 12月1日(土)13:00~16:00            会場 くまもと県民交流館パレア10階 パレアホール            内容 講演1「福祉教育の意義と必要性            ~共に生きる力を育むために~」            日本福祉大学社会福祉学部 准教授 原田 正樹 氏            講演2「災害と福祉教育            ~地域の『受援力』を高めるために~」            熊本県ボランティアセンター所長 江口 俊治</p>	 <p>【2012年版】</p>